



2024年7月12日号

ひまわり便ニュース

vol.297

作成 きらめき☆ときめき委員会

発行責任者 株式会社マイシン 辻 直樹

〒441-8077 豊橋市神野新田町字トノ割 15-1

TEL 0532-31-4610 FAX 0532-33-3606

豊橋市災害時連携協定 締結式

7月3日（水）、豊橋市役所西館4階にて災害時連携協定締結式が執り行われました。この災害時連携協定は、弊社が災害時に緊急支援物資の保管・輸送をするということを豊橋市と約束したものとなります。締結式には、弊社から取締役営業部・管理部柳瀬統括部長、一般部・倉庫部春日統括部長、総務部河合さんが同行いたしました。

今年1月に発生した石川県能登半島地震の際、一般社団法人愛知県トラック協会様のご依頼により被災地へ救援物資を輸送しご協力させて頂いた経験をきっかけとして今回の締結の運びとなりました。また、浅井市長より「仕分け配達体制があるか無いかで対応が大きく変化する。協定は心強い。」とお言葉を頂きました。此度の締結にあたり、ご協力頂きました豊橋市役所防災危機管理課の皆様には深く感謝申し上げます。

協定を結んだことにより、豊橋市や他の地域で災害等が発生した際には豊橋市役所様と直接連携を取ることで迅速な対応が可能になります。各地から届く支援物資の受け入れや仕分けを行い、それに加えて豊橋市が備蓄している物資を市内や各地域の避難所へ輸送いたします。

これからも地域社会に貢献し、皆様の力になれるよう尽力して参ります。

*東愛知新聞（7月4日）1面・中日新聞（7月10日）東三河版に掲載されました



豊川高等学校インターンシップ

6月13日（木）と14日（金）に、豊川高等学校の生徒2名がインターンシップでご来社されました。このインターンシップは1月からオリエンテーションやマナー講座、履歴書作成など様々な教育が行われています。3月上旬には訪問があり、顔合わせと事前課題説明などを行いました。将来の就職活動のために面接形式で行ってほしいとの学校からの要望もあり、柳瀬部長と総務部山田次長により学生向けの面接を行いました。それ以降も学校では社会人講話や事前課題への取り組み、話し合いの方法を学ぶなど様々な活動を行い、6月のインターンシップに臨まれました。

13日は、活力朝礼後の事前課題発表では、高校生から見た運送業界を垣間見ることが出来ました。その後、「B to B運送業（物流の歴史と世界と日本の物流、業界の将来とマイシンの今）と将来（社会人）に向けてのアドバイス」をプレゼンし、実際の業務や活動を見学していました。まずは総務部、午後からは大型トラックと中型トラックに添乗していただき、本社のドライ倉庫と豊川営業所の冷凍倉庫の見学を行いました。

積み込みや
養生の仕方見学倉庫(第二物流センター)
保管と入出庫管理説明

14日は、活力朝礼後、本社の営業部、管理部、一般部の仕事を1日かけて見学したのち、総括ミーティングにて2日間を振り返りました。見学中には、様々な質問をいただき、また、事前に調べたいわゆる3Kについて、運送業へのイメージが変わったとの言葉もありました。

このインターンシップを通して、少しでも社会で働くことについて感じていただき、この経験が未来へ繋がれば幸いです。そして、弊社を選んで来てくださった2名の生徒さんに、深く感謝申し上げます。

豊川営業所冷凍倉庫
倉庫管理・入出庫業務説明運送業イントロダクション
プレゼンの様子

第45回フォークリフト運転競技大会 出場

6月22日（土）にみよし市にある中部トラック総合研修センターにて、陸上貨物運送事業労働災害防止協会愛知県支部様主催による第45回愛知県フォークリフト運転競技大会が開催されました。2回目のリベンジに倉庫部山田係長、倉庫GNサブリーダー、初参加の運行8GKサブリーダーの計3名が出場いたしました。



この大会は職場における安全作業の確立と労働災害の防止を目的としており、学科（走行、荷役、力学、関係法令の知識）と実技（点検、運転）を評価項目として競い合うものとなっています。



2年連続の出場でした。多くの方々に練習から関わっていただき、当日も応援に来てくださいありがとうございました。前回よりも練習時間を頂いたので、緊張はありましたでしたが楽しんで競技に取り組むことができました。しかし、採点を意識した練習をできなかったことが反省点です。

この大会に出場するにあたって、学科勉強や点検・走行の練習を行います。そのため、フォークリフトのスキルを向上させたいという方にお勧めです。来年、ぜひ一緒に参加しましょう。

倉庫部 係長 山田登希美



会場に着く前から緊張し、本番の空気に呑まれてしまいました。緊張に加えてプレッシャーも感じる中での出場となり、普段経験出来る事では無いので良い機会となりました。また、点検の方法やフォークリフト操作に関する知識向上に繋がりました。

大会は結果も大事ですが、参加する事に意味があると思います。今回学んだ知識を今後の業務に活かし、より安全な操作に努めます。

倉庫G サブリーダー T. N

初めて出場させていただいた大会ということで、想像以上に緊張してしまいました。競技中も焦りによってミスをしてしまったので、次回参加する際はこの緊張に打ち勝ちたいと思います。



また、勉強時間、練習時間が共に少ない中、沢山の方に助けて頂きました。そのため、これから出場する方も安心して練習ができると思います。そして、フォークリフトの基本動作を繰り返す中で、初心に戻ることができました。この気持ちを忘れず、日々の業務に役立てていきたいです。本当にありがとうございました。

運行8G サブリーダー K. M



トラボックス愛知交流会 参加

6月8日（土）に名古屋東急ホテルにて、トラボックス株式会社様主催で開催されました。全国の会社様が集まり、過去最大規模での開催となりました。弊社からは営業部と各営業所の配車係、10名が出席いたしました。



今回は約350名もの配車担当者や営業の方が集まる過去最大規模の交流会となりました。2時間と短い時間でしたが、主催のトラボックス様の配慮により沢山の方と顔を合わせ、各社様の強みや配送範囲など様々な会話ができました。



浜松営業所は、荷物情報システムを活用しての運行も多いため、同業他社様との情報交換は、自社の運行を強化するためにも大変重要と考えています。この機会をみなさんとの運行の改善につながるよう、またより価値ある時間とするために、つながりを大切にして業務に取り組んでまいります。

浜松営業所 課長 中野俊一郎

防災士 資格取得試験合格

特定非営利活動法人日本防災士機構が行っている防災士養成研修講座と防災士資格取得試験を浜松営業所川野次長が受講・受験され、試験に合格されました。防災士とは、「自助、共助、協働」を原則とし、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを日本防災士機構が認証した人を指します。



沢山の時間を費やして勉強したので、合格している自信はありました。それでも、結果が届くまでは不安で、合格が分かった時は喜びのあまり声が出てしまいました。

受験を決めたのは、静岡県トラック協会西部支部女性部会様主催の防災セミナーに参加させて頂いたことがきっかけです。講師の方のお話を聞く中で自身の防災意識の低さに気づき、このままでは駄目だと思い立って防災士資格の取得を目指して勉強を始めました。まず、400ページ弱のテキストの分厚さと、地震のメカニズムなどの20項目以上の広範囲に渡る覚える内容の多さに驚きました。また、聞きなれない単語があったので、その意味を理解することから始めなければならず、苦戦しました。

災害の場では、自助（自分の命は自分で守る）の精神が基本となります。弊社では、防災・減災の事前対策に関する計画を立てていますが、適切に見直しを図っていくことで計画が意味あるものになります。その一方で、それぞれが自助の精神で立ち回ることがいかに大切であるかを皆で共有できる場を持ち、ひとりひとりが防災意識を高めあっていけるようにしていきたいです。

浜松営業所 次長 川野勝也

愛知県トラック協会交通安全研修会 参加



6月15日（土）にホテルシーパレスリゾートにて、一般社団法人愛知県トラック協会様主催による交通安全研修会が行われ、弊社からは、豊川営業所加藤所長、経営企画室高橋室長、管理部早川課長、平野係長、味岡さん、営業部金田主任の計6名が参加いたしました。この研修では、愛知県豊橋警察署交通課長の村松様より「最近の交通事故発生状況等について」をテーマとしてご講演が行われました。

本研修会では講師の村松様からお話を聞く中で、交通事故の恐ろしさを再確認する良い機会となりました。講演の前半は、愛知県内の交通事故の現状について、道路の形状別死亡事故やシートベルト未着用での事故などの様々な事故事例を踏まえた説明がありました。後半では、実際に起きた事故の映像を視聴し、事故に至った要因などを解説していただき、どうしたら事故を防止することができるのかを考えました。

研修の中で印象深かったことは、交通事故の7割以上が交差点付近で起きているということです。交差点を通過する際には、対向車・歩行者・自転車などの数多くの要素に注意を払う必要があると感じました。交通事故の加害者となれば、被害者、被害者のご家族様、勤務先、自身の家族など非常に多くの方に迷惑をかけることになります。一瞬のわき見、不注意が取り返しのつかない事故になることを認識し、今後も緊張感をもって運転や指導を行っていきます。

経営企画室 室長 高橋秀一郎

活力朝礼見学 ご来社

6月18日（火）に株式会社大昇物流 成田営業所所長 小林様がご来社され、弊社の活力朝礼を見学されました。コメントを頂きましたので、抜粋して掲載いたします。

以前からマイシン様の朝礼に関しては、すごいという噂を聞いておりました。そのため、是非参加したいということで今回お邪魔させていただきました。朝礼では、ただただ圧倒されるばかりで、当事務所で取り組もうとしても難しいだろうなと感じました。この経験を持ち帰って、活かしていきたいと思います。





路地圏全国実務者大会 参加

6月15日（土）にエッサム神田2号館にて、株式会社路地圏様主催による第15回路地圏全国実務者大会が行われました。弊社からは、辻社長、営業部・管理部柳瀬統括部長、一般部・倉庫部春日統括部長、一般部清田次長の4名が参加いたしました。



大会では、路地圏内でより多くの業務委託、受注ができるようにするために何をするべきかを話し合いました。1年に1回顔を合わせる方や、今回新しく参加された方と様々な話をする中で、皆さん路地圏や実務に対しての前向きな姿勢を感じることができました。ここで得た知識は、実際の業務の中での業績向上や労務管理に対して新たな力となりますので、活用していきたいです。

今後も、皆さんから「清田さんに言えば何とかしてくれる」と信頼を得ていけるように心掛け、より沢山の情報から時代に沿った時間効率のよい配車組みを行っていきます。

一般部 次長 清田伸明



フォークリフト安全講習会 実施

6月22日（土）にフォークリフト安全講習会が本社会議室にて行われました。講師として、東京海上日動火災保険株式会社の高橋様と浅野様にお越しいただき、入社1年未満の新入社員さんや事故惹起者を対象として14名が出席いたしました。

今までの事故の事例を活用し、同じ事故を起こさないことやマイシンルールなどの社内ルールの順守を徹底して、注意を怠らないようにしたいです。また、改めてフォークリフトの基本を学び、少しでも事故のリスクを減らすように努めながら、今後も仕事に取り組んでいきます。

Kさん

浜松営業所 定期健康診断 実施

6月15日（土）・22日（土）の2日間にかけて、浜松営業所にて健診バスによる令和6年度定期健康診断を実施いたしました。健診結果は到着次第、随時お渡しいたします。

健診の結果、再検査（治療中含む）となった方を対象に面談を行いますので、声を掛けさせていただいた際には、ご協力を願いいたします。本社とのリモート面談も可能です。面談についてのご希望がありましたら、お気軽に総務部にお声掛けください。また、面談前の再検査も推進しています。健診結果を病院へ持参し、受診をお願いします。また、結果をお手元で保管をお願いいたします。精算（上限5,000円）にはレセプトと領収証が必要です。何卒ご理解とご協力を願いいたします。

本社・豊川営業所の皆様につきましては、7月20日（土）・27日（土）の2日間で定期健康診断が開催されますので、忘れず受診をお願いいたします。

総務部 TEL 0532-31-4610



総務部 LINE



新入社員紹介



覚えることが沢山あると思いますが、楽しみながらひとつひとつ吸収していきたいです。マイシンの一員として活躍できるよう、頑張ります。

豊川営業所 K. T.



新しい環境で多くのことを吸収しながら、早く戦力になれるよう努力します。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

浜松営業所 M. S.